

名称	潜熱回収型給湯機の定義	
制定	2015(平成27)年5月19日	
改正	①2015(平成27)年8月24日	
制定目的	<input type="radio"/>	1. 規格の標準化
	<input type="radio"/>	2. 品質の確保
	<input type="radio"/>	3. 表示・広告すべき情報
		4. 営業の方法
制定理由		A. 生産・流通の合理化、消費者の利便向上を図るため
	<input type="radio"/>	B. 環境の保全、安全の確保等の社会公共的な目的に基づく必要性により
		C. 消費者の商品選択を容易にするため
		D. 環境の保全や未成年の保護等社会公共的な目的又は労働問題への対処のため
内容	<p>潜熱回収型給湯機が標準化され、機器の名称として、ガス給湯機は「エコジョーズ」、石油給湯機は「エコフィール」としている。</p> <p>この自主基準は、潜熱回収型給湯機「エコジョーズ」及び「エコフィール」について、その定義を明確にし、品質を確保するため、その構造及び性能基準を定めたものである。</p> <p>1. 構造          燃焼ガス中の顕熱を回収する熱交換器及び燃焼ガス中の水蒸気を持つ潜熱を回収するための熱交換器を有すること。</p> <p>2. 性能基準          給湯熱効率(定格)が90%以上(高発熱量基準)であること。</p>	
備考	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「エコジョーズ」の商標(登録第4763258号及び登録第4763259号)は、東京ガス(株)が所有しているが、業界の発展のため工業会会員会社が使用することは認められている。</li> <li>・「エコフィール」の商標(登録第5031541号及び登録第5064465号)は、工業会が所有し、会員会社は使用できる。</li> <li>・工業会の会員会社は、この自主基準を順守するものとする。</li> <li>・この自主基準は、温水機器運転モード委員会の承認を得て制定・改正する。</li> </ul>	
改正履歴	<p>2015(平成27)年5月19日制定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・潜熱回収型給湯機「エコジョーズ」及び「エコフィール」の定義として、構造及び給湯熱効率(定格)の性能基準について規定した。</li> </ul> <p>2015(平成27)年8月24日改正</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・2015年(平成27)年8月7日開催の給湯・コージェネレーション設備SWG(主催:日本サステナブル建築協会)での要求に基づき、“備考”に工業会会員会社のこの自主基準の順守について追加した。</li> </ul>	